

わくわく地域連携教育だより

下関市教育委員会
令和7年12月8日
ホームページ
にも掲載



今回のわくわく地域連携教育だよりでは、学校間交流や異校種交流について紹介します。各校で学びながらも、近隣の園や小・中学校、高校等と連携・協働して魅力的な教育活動が行われています。

吉見・蓋井中交流「吉見中文化祭」

よしみ小中学校と蓋井小中学校は、一緒に学習活動を進めています。毎週金曜日に蓋井中学校の生徒が、朝の船便で吉見中学校に向かい、吉見中学校の生徒と一緒に学習して夕方の船便で蓋井島に帰ります。体育祭前は2週間、文化祭前は1週間前から毎日吉見中学校に通い、一緒に行事を作り上げます。定期的に関わることを通して、生徒同士が自然と溶け込み、個別と集団の中で教育を受けています。小学校でも、社会見学や授業等での交流を行っています。



10月25日（土）吉見中学校文化祭がありました。緊張感がある中で行われた「意見発表会」や「合唱」とは打って変わって、「学年発表会」では笑いあり、歓声ありの中で生徒が伸び伸びと学びを発表していました。2年生の発表では、審査員制度についての劇が披露され、参加した地域・保護者にとっても考えさせられる素晴らしい内容でした。

豊北町 こども園2園・小1・中3交流「こどもランド」



10月29日（水）豊北こども園に、きらきらこども園の園児と豊北小学校1年生の児童、豊北中学校3年生の生徒が集まって、楽しく交流会が行われました。小学1年生は、生活科「秋のこどもランド」と

して楽しみ、その後、小学校に園児を招待したそうです。中学3年生は、家庭科「幼児の生活と家族」の実習として学習していました。同じ活動をしながらも、それぞれの学習目標に向かって学んでいる姿が素敵でした。豊北こども園 伊東園長は、「交流学習を通して、ふるさと豊北を愛する気持ちや相手を思いやる気持ちを育んでほしい」と語っていました。

安岡小・安岡中・下関工科高校「合同あいさつ運動」

安岡小・安岡中の学校運営協議会には、安岡地区の園や高校の園長・校長が委員として入っています。「3校一緒に、あいさつ運動をしましょう！」ということになり、今年度の途中から合同あいさつ運動がはじまったそうです。他にも安岡小児童が、下関工科高校の授業を見学するなど、様々な交流がはじまっています。

